

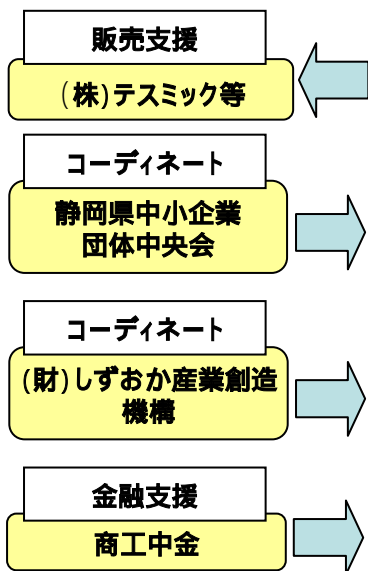
地域	静岡県静岡市	認定日	平成19年6月22日	3 - 19 - 086
事業分類	製造(一般機械)	テーマ分類	検査・計測	

事業名: 結露問題を解消し、エレベータ方式による連続搬送運転が可能となったオートエージングの事業化

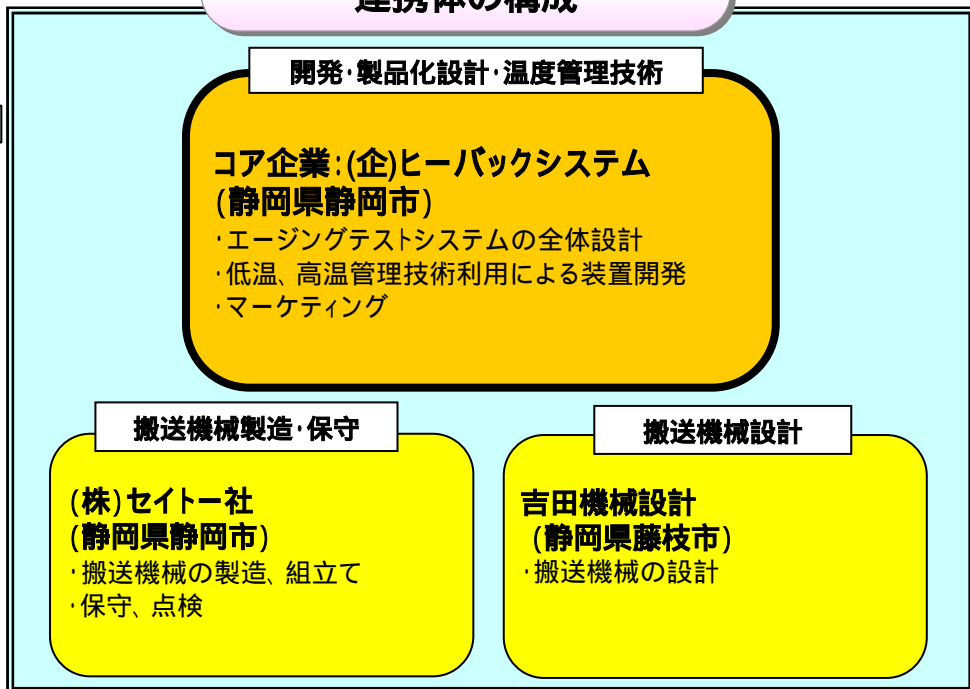
事業概要(新規性、市場性等)

- ・当事業では、エージングテストシステム(-40 ~ +125)を製造ラインに組み入れることでインライン化が可能となり、作業効率の大幅な向上と省スペース、製品のリードタイムの短縮が実現可能となる。
- ・低温での自動搬送は、霜付や氷の付着で庫内のエレベータが氷結するトラブルが発生し連続運転が不可能となることがあったが、二重扉構造、乾燥空気パージ、二重コイル構造等の独自の冷却システムを導入、これにより長期間の連続運転を可能にし、検査工程におけるライン生産の中断を解消した。
- ・自動車等に搭載される半導体やセンサ、液晶等の電子部品は過酷な外部動作環境下での使用を想定した厳しい性能試験が求められるため、自動車用電子部品製造業が販売ターゲットとなる。

事業推進体制

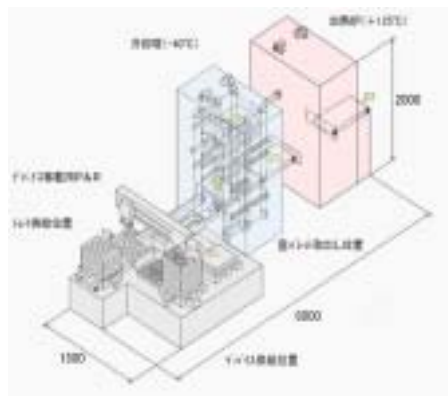
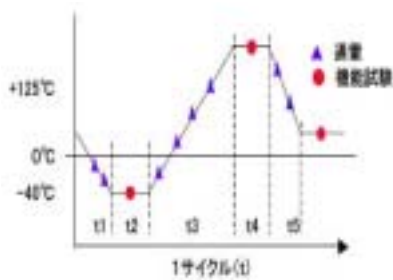


連携体の構成



支援予定メニュー

補助金
低利 融資(商工中金)



連携のきっかけ、特徴

- ・コア企業である(企)ヒーバックシステムの三宅理事長が永年の建築物の室内空調技術、恒温・恒湿室技術、環境試験室技術、温度管理技術等で培ったノウハウを高温、低温管理技術に活かし、(株)セイトーが保有する庫内のエレベータ搬送機械製造技術と、吉田機械設計が持つ搬送機械設計技能の融合により連携体の形成に至った。
- ・顧客である半導体基盤、液晶製造メーカー等の既存の製造工程ラインに組み込みが可能であり、また、検査する製品のサイズや処理量などの要求もカスタマイズできるエージングテストシステムを連携により開発、生産、販売していく。
- ・エージングテストシステムを製造ラインに組み入れることで、インライン化が可能となり 作業効率の向上による製品のリードタイムの短縮、 検査作業員の削減、 作業場の省スペース化など、製造工程においてボトルネックとなっていた検査工程の大幅な改善が可能となる。
- ・マーケティング活動については、支援企業のテスターメーカーである(株)テスマックを通じ行うとともに、DMやHP等を活用して顧客開拓を図る。

コア企業の会社概要

企業名・代表者	企業組合ヒーバックシステム 代表理事 三宅 龍二郎	
所在地	静岡県静岡市駿河区小鹿813-1	
創業	平成16年4月5日	
資本金・従業員数	1百万円	9名
業種	冷暖房設備工事業	
T E L	054-208-3601	
F A X	054-208-3602	
ホームページ	http://www.hvac-system.com	
e-mail	info@hvac-system.com	

PR等その他の情報

当連携体が開発したエージングテストシステムの特徴(新規性)

- ・二重扉構造・・・ワークの搬出入口を二重扉構造にして前室を設け、エージングテスト装置内に工場内空気(外気)が直接触れないようにしている。
- ・乾燥空気パージ・・・搬出入口側の扉が開いているときは乾燥空気を送り込み、前室を陽圧に保ち工場内空気(外気)を遮断している。
- ・ダブルコイル構造・・・万が一冷却コイルに霜が付着した場合を想定し、ダブルコイル方式を採用し、コイル切り替えにより連続運転を可能にした。

以上の当連携体の独自の氷結対策により24時間連続稼動(2ヶ月間の連続運転)実現した。

2008年1月16日(水)～18日(金)に開催する『第25回エレクトロテストジャパン』(エレクトロニクス実装、半導体、基盤製造に関する検査・試験・測定・分析機器の日本最大級の専門技術展)に出展予定。